



平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垂水 龍介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 難波 克行

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

TEL 047-433-5551

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,873	12.9	180		171		90	
23年3月期第2四半期	8,746	3.4	54		66		75	

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 86百万円 (%) 23年3月期第2四半期 92百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5.71	
23年3月期第2四半期	4.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,837	4,377	37.0
23年3月期	11,609	4,369	37.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,375百万円 23年3月期 4,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期				5.00	5.00
24年3月期					
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	9.5	350		350		190		12.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	16,060,000 株	23年3月期	16,060,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	278,343 株	23年3月期	278,343 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	15,781,657 株	23年3月期2Q	15,783,016 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しており、11月1日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、四半期決算短信(添付資料)3ページをご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災直後のサプライチェーンの混乱や企業の生産活動の停滞から回復傾向となりましたが、デフレ環境のもとで消費自粛ムードの広がりなどから個人消費の低迷が続くとともに、電力供給への不安が増すなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、植物油業界におきましては、昨年7月頃から時間の経過とともに騰勢を強めた海外原料穀物価格が高止まりする一方で、油脂需要の低迷から販売競争が激化するなど厳しい経営環境となりました。

こうした状況のなかで、当社グループも主力の船橋工場が被災し、液状化の影響により一部の建物や生産設備の損傷から操業を停止しておりましたが、総力を挙げて復旧に取組み4月4日には食用油の生産を再開することができ、電力規制についても、より合理的な対策を追求し、当期間の業績への影響を最小限に抑えることができました。

製品別の売上高は、油脂製品では、大変厳しい環境下で販売数量は若干減少いたしました。原材料コストの上昇に見合った価格改定に粘り強く取組み、一定の成果を上げることができたことから売上高は増加いたしました。なお、油粕製品につきましては、販売数量は増加しましたが価格が低下したことから売上高は横ばいとなり、石鹸・化粧品につきましては、粉石鹸が消費者ニーズの減退から販売数量が減少したことを主因として売上高は減少いたしました。

また、収益面におきましては、コストの上昇に見合った油脂製品価格の改定が一定程度進んだことに加えて、全社的なコスト削減の取組みを一層強化したことなどから前年同期に比べ大幅な改善を図ることができました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業成績は、売上高は98億73百万円(前年同期は87億46百万円)、営業利益1億80百万円(前年同期は営業損失54百万円)、経常利益1億71百万円(前年同期は経常損失66百万円)、四半期純利益90百万円(前年同期は四半期純損失75百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における資産の部は、118億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億28百万円増加いたしました。主な要因は、売上債権及び棚卸資産の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比2億20百万円増加の74億59百万円となりました。主な要因は、仕入債務の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より7百万円増加の43億77百万円となりました。主な要因は、当四半期純利益を90百万円計上しましたが、配当金の支払いを78百万円おこなったことと、その他有価証券評価差額金が3百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高より2億7百万円減少しましたので、11億87百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は77百万円(前年同期は1億27百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益に減価償却費、仕入債務の増加分を加算した額から、売上債権の増加額、棚卸資産の増加額を控除した額等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1億40百万円(前年同期は1億35百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1億44百万円(前年同期は1億69百万円の使用)となりました。これは主に借入金の返済及び配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,484,403	1,277,240
受取手形及び売掛金	3,392,727	3,622,880
商品及び製品	610,034	590,030
仕掛品	216,004	441,421
原材料及び貯蔵品	1,088,285	1,309,651
その他	250,733	137,233
貸倒引当金	3,667	4,078
流動資産合計	7,038,520	7,374,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	496,194	516,740
機械装置及び運搬具(純額)	1,862,140	1,733,210
土地	1,506,967	1,506,967
その他(純額)	44,513	45,736
建設仮勘定	15,405	5,323
有形固定資産合計	3,925,221	3,807,979
無形固定資産	58,828	57,471
投資その他の資産		
投資有価証券	155,726	150,886
その他	434,076	450,058
貸倒引当金	3,289	3,287
投資その他の資産合計	586,513	597,658
固定資産合計	4,570,563	4,463,109
資産合計	11,609,084	11,837,488

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,360,338	3,628,015
短期借入金	1,470,350	1,388,250
未払法人税等	7,603	34,771
賞与引当金	116,793	126,473
災害損失引当金	61,737	2,285
その他	445,834	466,873
流動負債合計	5,462,657	5,646,669
固定負債		
長期借入金	778,900	797,400
退職給付引当金	505,775	520,586
役員退職慰労引当金	160,708	162,062
負ののれん	10,556	10,067
その他	320,502	322,871
固定負債合計	1,776,442	1,812,987
負債合計	7,239,099	7,459,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,230,391	2,241,667
自己株式	49,313	49,313
株主資本合計	4,346,974	4,358,251
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	20,696	17,497
その他の包括利益累計額合計	20,696	17,497
少数株主持分	2,312	2,082
純資産合計	4,369,984	4,377,831
負債純資産合計	11,609,084	11,837,488

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,746,451	9,873,350
売上原価	7,641,851	8,575,741
売上総利益	1,104,600	1,297,609
販売費及び一般管理費	1,158,979	1,116,812
営業利益又は営業損失()	54,379	180,796
営業外収益		
受取利息	746	465
受取配当金	1,815	1,694
負ののれん償却額	489	489
受取手数料	737	784
その他	9,595	13,324
営業外収益合計	13,384	16,758
営業外費用		
支払利息	23,067	23,037
持分法による投資損失	490	178
その他	2,028	2,492
営業外費用合計	25,586	25,708
経常利益又は経常損失()	66,581	171,846
特別利益		
その他	191	-
特別利益合計	191	-
特別損失		
固定資産除却損	4,017	282
特別損失合計	4,017	282
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	70,406	171,563
法人税、住民税及び事業税	11,808	30,995
法人税等還付税額	-	18,507
法人税等調整額	6,817	69,120
法人税等合計	4,991	81,608
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	75,397	89,955
少数株主利益	215	230
四半期純利益又は四半期純損失()	75,613	90,185

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	75,397	89,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,053	3,199
その他の包括利益合計	17,053	3,199
四半期包括利益	92,450	86,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,666	86,985
少数株主に係る四半期包括利益	215	230

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	70,406	171,563
減価償却費	212,799	221,655
負ののれん償却額	489	489
退職給付引当金の増減額(は減少)	21,201	14,811
賞与引当金の増減額(は減少)	10,003	9,680
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	17,814	1,354
貸倒引当金の増減額(は減少)	191	408
災害損失引当金の増減額(は減少)	-	59,451
持分法による投資損益(は益)	490	178
受取利息及び受取配当金	2,561	2,159
支払利息	23,067	23,037
固定資産除却損	4,017	282
売上債権の増減額(は増加)	157,234	230,153
たな卸資産の増減額(は増加)	181,626	426,779
仕入債務の増減額(は減少)	62,955	267,960
未払消費税等の増減額(は減少)	16,429	12,029
未払費用の増減額(は減少)	23,239	49,441
その他	29,717	31,316
小計	208,728	84,687
利息及び配当金の受取額	2,562	2,157
利息の支払額	22,913	23,136
法人税等の支払額	61,041	14,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,335	77,964
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	663	671
有形固定資産の取得による支出	151,657	135,162
無形固定資産の取得による支出	-	1,070
貸付けによる支出	-	3,000
貸付金の回収による収入	2,220	1,500
その他	14,624	2,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	135,476	140,762

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	883,500	1,483,500
短期借入金の返済による支出	897,500	1,487,500
長期借入れによる収入	135,000	170,000
長期借入金の返済による支出	215,850	229,600
自己株式の取得による支出	93	-
配当金の支払額	79,109	79,292
その他	4,410	1,472
財務活動によるキャッシュ・フロー	169,642	144,364
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	177,783	207,163
現金及び現金同等物の期首残高	1,670,602	1,394,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,492,818	1,187,121

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及び副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。